

Ⅰ フィールドゲーム



フィールド内を探検するゲームを楽しもう！

- 目的：協調性を高める。自然に親しむ。
体を動かすことを楽しむ。
- 対象：小学生（中）～
- 人数：200 人程度
- 時間：1.5～2 時間
- 経費：なし
- 準備
 - <団 体>
 - ・動物カードのセッティングに 20～30 分の準備時間が必要。
 - ・事前にグループ分けをしておく。（4～6 人）
 - ・野外活動のしやすい服装，筆記用具
 - <自然の家>
 - ・使用カード（動物カード）

A たんけんゲームのすすめ方

●使用道具

カード、チェック用紙、ファイル、ビブス、筆記用具、自転車(引率者用)

●コース

範囲：玄関周辺～駐車場手前～つどいの広場
(団体の決めた時間によりコースを柔軟に設定)

●展開

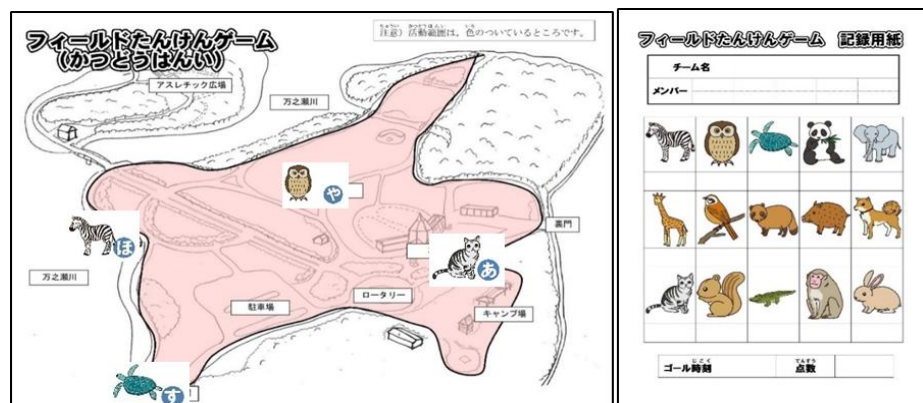
- ① 用具等の準備、集合、人員確認、健康観察
 - ・引率者が下見を兼ねて動物カードをセッティングする。
- ② 活動内容の説明
- ③ 活動
 - ・グループ編成は4～6人とする。
 - ・活動時間に応じたコース設定を行う。
- ④ ゴール、人数確認、用具等の後片付け(カード回収)

●留意事項

- ① 引率者はコースの下見を行い危険箇所(正門、裏門等)を確認し、引率者を配置する。
- ② 引率者はグループから離れた行動をとらないように注意する。
- ③ 活動中は、天候の急変や事故防止に備えて対応措置を考えておく。
- ④ 危険な動植物をむやみに触れないように注意する。
(ハチ・毛虫・ハゼノキ等)
- ⑤ 振り返り(視点)
 - ・仲間との協力、自然への気づき、判断力など

●活動のしかた

- 1 森や野原に隠された動物のカードをグループの仲間と協力しながら探し出す。
- 2 カードに文字が書いてあるので、見付けたら、チェック用紙にカードの中の文字を記入する。
- 3 終わってなくても時間を守る。走らない。
- 4 引率の先生に採点をしてもらう。正解率の高さとゴール順で順位を決める。



B はっけんゲームのすすめ方

●使用道具

カード、ファイル、ビブス、筆記用具、自転車(引率者用)

●コース

範囲：玄関周辺～駐車場手前～つどいの広場
(団体の決めた時間によりコースを柔軟に設定)

●展開

- ① 用具等の準備、集合、人員確認、健康観察
- ② 活動内容の説明
- ③ 活動
 - ・グループ編成は4～6人とする。
 - ・活動時間に応じたコース設定を行う。
- ④ ゴール、人数確認、用具等の後片付け

●留意事項

- ① 引率者はコースの下見を行い危険箇所(正門、裏門等)を確認し、引率者を配置する。
- ② 引率者はグループから離れた行動をとらないように注意する。
- ③ 活動中は、天候の急変や事故防止に備えて対応措置を考えておく。
- ④ 危険な動植物をおやみに触れないように注意する。
(ハチ・毛虫・ハゼノキ等)
- ⑤ 振り返り(視点)
 - ・仲間との協力、自然への気づき、判断力など

●活動のしかた

- 1 「本日のスペシャル」の枠に、問題を入れる。
- 2 「見る」「聞く」「かぐ」「触れる」を働かせて、マス目の中のものを見つける。
- 3 発見したら、マス目の中に○印をする。
- 4 縦、横、ななめのどれかがそろったら、ビンゴの出来上がり。
(ゆっくりじっくり観察して発見する。)

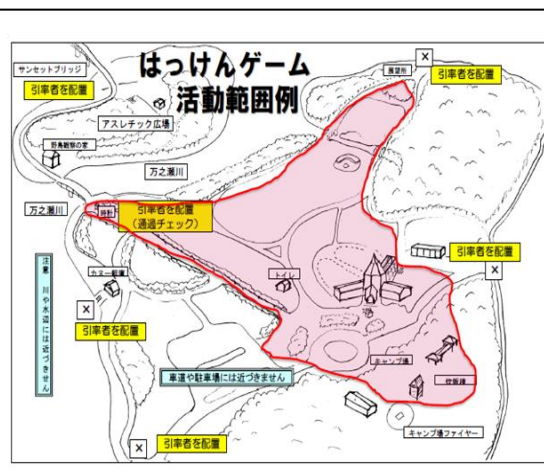
自然発見ビンゴ

「見る」「聞く」「かぐ」「触れる」を働かせて、自然の中にかくれた宝物を発見しよう。みんなで見つけあてよう。

○ 予てのマス目の中のものを発見したら、○印をつけよう。

○ さて、よこ、ななめのどれかがそろったらビンゴのできあがりです。ビンゴがいくつかできるかな。

グループ名				
メンバー				
いいにおい	ちくちくするもの	新しい葉っぱや芽	動物や鳥の落としか	
おもしろい雲の形	今日のスペシャル	大きな松ぼっくり	みつをすう虫	
ふさふさするもの	ぼうしをかぶったどんぐり	隠れている虫	虫が作ったもの	
きのこ	菌ににているもの	虫が食べた葉っぱ	鳥の声	



「本日のスペシャル」の例

- ・季節の虫
- ・季節の植物
- ・くさいにおい
- ・つるつるするもの
- ・きらきらするもの
- ・ころころ転がるもの

など

C ビンゴゲームのすすめ方

●使用道具

カード、ファイル、ビブス、筆記用具、自転車(引率者用)

●コース

範囲：本館周辺～サンセットブリッジ手前

●展開

- ① 用具等の準備, 集合, 人員確認, 健康観察
- ② 活動内容の説明
- ③ 活動
 - ・グループ編成は4～6人とする。
- ④ ゴール, 人数確認, 用具等の後片付け

●留意事項

- ① 引率者はコースの下見を行い危険箇所(正門, 裏門等)を確認し, 引率者を配置する。
- ② 引率者はグループから離れた行動をとらないように注意する。
- ③ 活動中は, 天候の急変や事故防止に備えて対応措置を考えておく。
- ④ 危険な動植物をむやみに触れないように注意する。
(ハチ・毛虫・ハゼノキ等)
- ⑤ 振り返り(視点)
 - ・仲間との協力, 自然への気づき, 判断力など

●活動のしかた

- 1 活動時間を決める。(60分程度)
- 2 地図に示された番号の場所を探し, ビンゴカードの写真16枚と同じ風景を見つけたら, カードに番号を記入する。
- 3 縦・横・ななめ4枚のそろった列の数で採点する。
縦か横→1列30点 ななめ→1列30点 1マス→5点
- 4 制限時間内に戻ってきたら, 30点を加える。

C ビンゴゲーム(かいとうようし)

どこから写真をとったのかな?
地図の番号を書き入れよう。

ばんごう()	ばんごう()	ばんごう()	ばんごう()
ばんごう()	ばんごう()	ばんごう()	ばんごう()
ばんごう()	ばんごう()	ばんごう()	ばんごう()
ばんごう()	ばんごう()	ばんごう()	ばんごう()

フィールドゲーム(ビンゴゲーム) 地図

(例)

ばんごう

D イングリッシュビンゴのすすめ方

●使用道具

動物カード、ビンゴカード、ファイル、ビブス、
筆記用具、自転車(引率者用)

●コース

範囲：本館周辺～中之島橋手前

●展開

- ① 用具等の準備，集合，人員確認，健康観察
・引率者が下見を兼ねて動物カードをセッティングする。
- ② 活動内容の説明
- ③ 活動
・グループ編成は4～6人とする。
・活動時間に応じたコース設定を行う。
- ④ ゴール，人数確認，用具等の後片付け(カード回収)

●留意事項

- ① 引率者はコースの下見を行い危険箇所(正門，裏門等)を確認し，引率者を配置する。
- ② 引率者はグループから離れた行動をとらないように注意する。
- ③ 活動中は，天候の急変や事故防止に備えて対応措置を考えておく。
- ④ 危険な動植物をむやみに触れないように注意する。
(ハチ・毛虫・ハゼノキ等)
- ⑤ 振り返り(視点)
・仲間との協力，自然への気づき，判断力など

●活動のしかた

- 1 活動時間を決める。(60分程度)
- 2 森や野原に隠された動物カードを仲間と協力しながら探し出す。
- 3 カードに英単語が書いてあるので，見つけたら解答用紙に英単語を記入する。
- 4 解答用紙に記入し終えるか，決められた時間になったら，急いでゴールに向かう。
- 5 1マス正解5点，縦・横・ななめがそろえばボーナスポイント10点が加点され，

